金融犯罪者はなりすましが得意だから

従来のパスワード対策では危険です!!

フィッシングに耐性のある「多要素認証」が効く!

パスワードを入力する必要がない、安全性の高い仕組みでなりすましを防ぐ!

パスキーによる認証

パスワードの代わりに生体認証(指紋認証や顔認証)、PINコードなどを使ってログインする、より安全で簡単な次世代認証方式です。パスワードを覚える手間もなくセキュリティと利便性を両立できます。

PKI(公開鍵基盤)による認証

公開鍵と秘密鍵のキーペアからなる技術で、信頼できる第三者(認証局)を通じて、本人であることを電子的に証明する仕組みです。マイナンバーカードを認証に利用することもできます。

つまり! もしもフィッシングサイトに誘導されても、パスキー・PKI認証があなたを守る!

メールやSMSのURLリンクは危ない!!

偽物サイトは見た目で違いはわからないから。

いつものサイトはいつもの方法で入る「正規アクセス」が効く!

ブックマークやアプリなどを使った
正しいログインならフィッシング被害に遭わない!

公式サイトをブックマーク

ウェブブラウザでよく見るページを登録しておいて、すぐ開けるようにする機能のことです。検索エンジンで正規サイトにアクセスしたらブックマークを心がけましょう。

公式アプリ

正規のアプリストアで配布されているアプリは開発元が明記されていて信頼できるものです。アプリをインストールする際は正規のアプリストアからインストールしましょう。

そのために! 金融機関名のメールであっても偽物の場合があります!送信アドレスやリンクを注意して確認!ブックマークした公式サイトや公式アプリからアクセス!

大切な資産は、奪わせない。

金融庁 Financial Services Agency
警察庁 National Police Agency

一般社団法人 全国銀行協会
一般社団法人 全国信用金庫協会
一般社団法人 全国信用組合中央協会
一般社団法人 全国労働金庫協会
日本証券業協会 Japan Securities Dealers Association